



CO2-0133
<http://www.jcs.go.jp/>
 有限会社大橋量器

有限会社大橋量器

一合枡のカーボン・オフセット～日本のヒノキと伝統を守りマス～

枡の原材料として自然の恵みであるヒノキを使用する当社にとって、地球温暖化問題の解決、及び、ヒノキの森づくりは事業の継続のためにも必要な取組である。そこで今回は、加子母のヒノキの森の間伐促進プロジェクトから創出されたJ-VERを活用して、当社の主力商品である「一合枡」についてカーボン・オフセットのキャンペーンを実施し、原材料調達・製造工程の一部にかかる3ヶ月分のCO2排出量をオフセットする。



	商品・サービス	クレジット種別	J-VER
算定範囲	「一合枡」の原材料調達・製造により排出量されるCO2。期間は2015年2月から2015年4月の3ヶ月間。	プロジェクト名	岐阜県中津川市 加子母森林組合による間伐事業を用いた温室効果ガス吸収プロジェクト
		無効化日	2015年7月31日（予定）
		無効化量	7t-CO ₂
		お問合せ	社名：有限会社大橋量器 担当：大橋 TEL：0584-78-5468 Mail：ohashi@masukoubou.jp
認証有効期間	2014年12月1日～2015年11月30日		



CO2-0999
<http://www.jcs.go.jp/>
 株式会社MOE

株式会社MOE

株式会社MOE主催の研修会に係るCO2排出量のカーボン・オフセット

認証取得者名

取組名称

株式会社MOEが開催する研修会に係るCO2排出をオフセットする。会場の電力使用によるCO2排出、主催者および来場者の移動によるCO2排出・テキスト等印刷によるCO2排出をJ-VER およびCER を無効化することにより、カーボン・オフセットする。主催者は公共交通機関を使用し、来場者にもクールビズや公共交通機関の使用を呼び掛けている。

- この枠内は、取組の内容が分かるようスキーム図や商品等の写真、クレジットのプロジェクトに関連する写真などを使用して、取組やその波及効果についてPRをしてください。
- 図や写真にはそれぞれキャプションや解説などを付けてください。
- 取組が終了している場合は、取組の成果（イベント参加者数や販売数など）や取組を行ったことによって感じたメリットなども記述してください。

取組概要や環境省報道発表の概要等を基に150文字程度にまとめてください。削減努力についても、なるべく記述してください

記入例

2種類以上のクレジットを使用している場合は、以下の様に番号を振って記述してください。
 クレジットの種類は以下の様に簡易な記述にしてください。

京都クレジット (CER) ⇒ CER
 京都クレジット(AAU) ⇒ AAU
 オフセット・クレジット(J-VER) ⇒ J-VER
 国内クレジット ⇒ 国クレ
 J-クレジット ⇒ J-クレジット

「商品・サービス」「会議・イベント」のうち、あてはまるものを残し、不要なものを削除してください

以下の表は、申請書の内容を転記してください。

会議・イベント		クレジット種類	①CER ②J-VER
算定範囲	株式会社MOEが開催する研修会に係るCO2排出をオフセットする。会場の電力使用によるCO2排出、主催者および来場者の移動によるCO2排出・テキスト等印刷によるCO2排出	プロジェクト名	① インド・〇〇風力発電プロジェクト ② 〇〇県有林における森林吸収プロジェクト
		無効化日	①②2014年12月5日(予定)
		無効化量	①10t-CO2 ②5t-CO2
		お問合せ	社名 株式会社MOE 営業部 担当：加本 TEL：xxxx-xx-xxxx Mail：
認証期間	2014年9月18日～2015年9月17日		

申請書の記述が長い場合は、150字程度にまとめてください。

プロジェクト名が場合、サブタイトルは省略可

予定認証の場合は「(予定)」と記述してください。